

# JREU TOKYO 業務部速報



2026.07.05 No.060

発行：JR東労組東京地本 業務部

## 東地申第15号 「上野統括センターにおける乗務ユニットの統合について」に関する申し入れ団体交渉を行う(その⑤)

(田端乗務ユニット) → 田端 (上野乗務ユニット) → 上野と読み替える

9.DC 転換の時期、養成人数の年間スケジュールを具体的に示すこと。

(回答)内燃車運転講習課程 (転換)の学科講習等に合わせて、養成を行っていく計画である。

組合	会社
具体的には？	田端は夏に工臨が多い。今までも DC 転換は後期(10月～11月)で行ってきた。今年も後期で養成する予定 <b>確認</b> 今後もスケジュール感は変わらない。基本的には上野の社員を DC 転換していく。 <b>確認</b> 養成人数もコミュニケーションを取りながら進める。
希望を取るのか？	希望または、面談で確認する。

10.上野乗務ユニット内の以下の設備を改善すること。

- ① 現行のロッカーよりも幅の広いロッカーを設置すること。
- ② 全社員分の小ロッカーを設置すること。
- ③ 全社員分のレターケースを設置すること。
- ④ 洗濯機、乾燥機を設置すること。

(回答)ロッカーのサイズについては、設置スペース等を考慮し、整備している。また、小ロッカー、レターケース、洗濯機及び乾燥機を設置する計画はない。なお、必要な設備の整備は行っていく考えである。

組合	会社
管理者のロッカーは何階に設置するのか？	首都圏本部兼務者が4階、田端社員30名分は上野社員と同じ3階、管理者は3階の別の箇所に移す。
設備見学はやるのか？	<b>7月1日～3日変形期間中に行う。</b> 1日～3日乗務の方は個別で対応する。 <b>確認</b>
操車担当兼務者は2種類の制服、帽子を貸与されているが、現行のロッカーで収まるのか。	現在のロッカーで十分だと考えている。
田端の引っ越しの準備で段ボール2箱を持っていく。段ボール2個の荷物は収納出来る判断なのか。	そうだ。これまでの基地再編で段ボール2箱を持参時、新職場で入らないと意見がなかった。資料もデータ化を進めていく。統合後、 <b>ロッカーの幅が足りるか引き続き見させて頂く。</b>
資料のデータ化を進めると言うが、臨時では乗務線区は広く、資料を確認時、タブレットだけでは対応出来ない部分がある。現在も紙の資料を使用している現状。その為、 <b>小ロッカーを設置してほしい。</b>	<b>今後も状況を見ていく。</b>

その⑥へ続く